



いるか塾 資料No.2023-07-04

2023-07-04(火)

小林 利治



パソコンの閲覧履歴データを削除しよう！「キャッシュクリア」でスピードアップ

パソコンが「遅い！」と感じたときのお掃除方法（対処法）を紹介します。

パソコンの閲覧履歴データの削除（キャッシュクリア）これをやることで、パソコンを圧迫する「無駄なデータ」を減らすことができます

閲覧履歴データを削除するときは、

といった用語も出てきますので、そちらも簡単に説明いたします♪

パソコンの閲覧履歴データの削除（キャッシュクリア）は、メンテナンスの基本とも言える部分です！この3つを「旅行」で例えると、わかりやすいかもしれません！

閲覧履歴

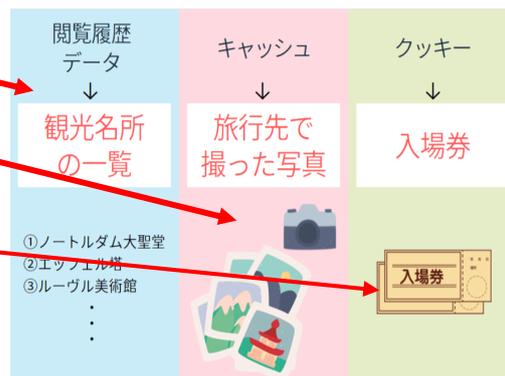
キャッシュ

クッキー

旅行先の観光名所の一覧が「閲覧履歴データ」。

旅行先で撮った写真が「キャッシュ」。

入場券が「クッキー」。



このような感じです。

特に「キャッシュ」は容量が大きいので、たまっていくとパソコンを圧迫してしまいます。定期的に削除すると良いですよ。

一度見たホームページをもう一度開くとき、あらためてデータをダウンロードするよりも、最初に見たときのデータをキャッシュに保存しておきそれを表示した方が、ずっと速くホームページを表示できるんですよ。かしこい機能ですよ。

場合によっては、キャッシュに一時保存された古いデータのせいで、表示が崩れたり、古い画像が表示されたりして、ホームページが正しく表示ができないこともあります。だから、インターネットの調子が悪いと感じたときは、キャッシュを削除することも有効なんです。

パソコンの閲覧履歴データを削除する頻度は2〜3ヶ月に1度

パソコンの使用頻度にもよるのですが、閲覧履歴データを削除する頻度は大体2〜3ヶ月に1度がいいと思います。

パソコンの閲覧履歴データを削除するのは「キャッシュクリア」とも呼ばれていて、これを行うことで動作がスピードアップする期待ができます。

一般的によく使われているブラウザでの、キャッシュクリアの手順をご紹介しますね。

Yahoo! JAPAN



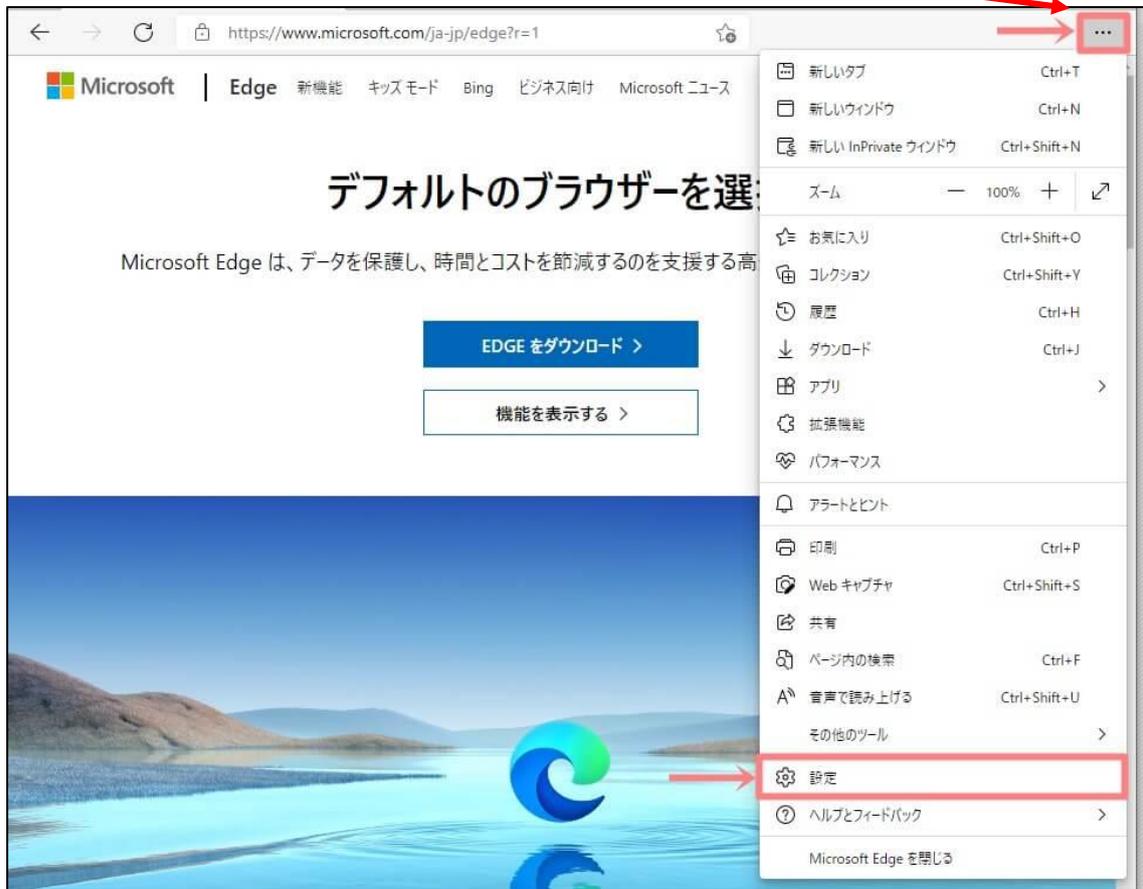
「どこのブラウザを使っているか？」によって、閲覧履歴データを削除する方法が違ってきます。

Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ)

Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ) は、マイクロソフト社が提供しているブラウザです。



- ① ブラウザのウィンドウ上部にある「…」ボタンを押す→表示されるメニューで「設定」を選択



- ② 設定から、「プライバシー、検索、サービス」を選択



- ③ [時間の範囲] で削除する時間を選ぶ (すべて削除したい場合は [すべての期間] を選択)



- ③ クリアしたいデータを選ぶ (「キャッシュされた画像とファイル」は必ず選択してください)

[今すぐクリア] ボタンを押す

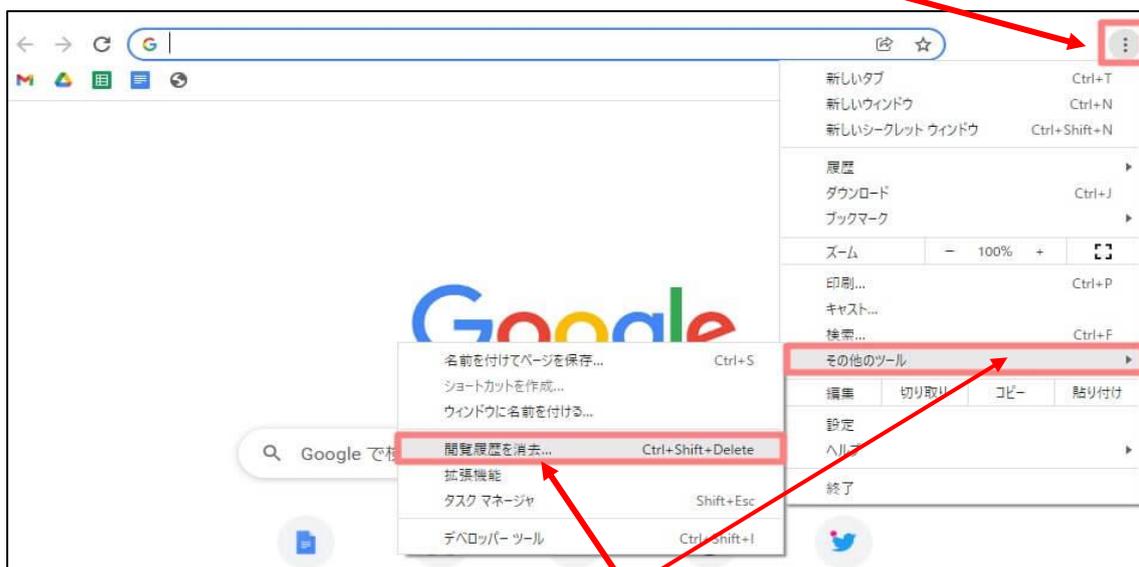


次は Google Chrome (グーグルクローム) での作業手順です。

(グーグルクロームというのは、Google 社が提供しているブラウザのこと)



- ① ブラウザのウィンドウ上部にある3つの点（Chromeメニュー）ボタンを押す



- ② 表示されるメニューで「その他のツール」 - 「閲覧履歴を消去」を選択

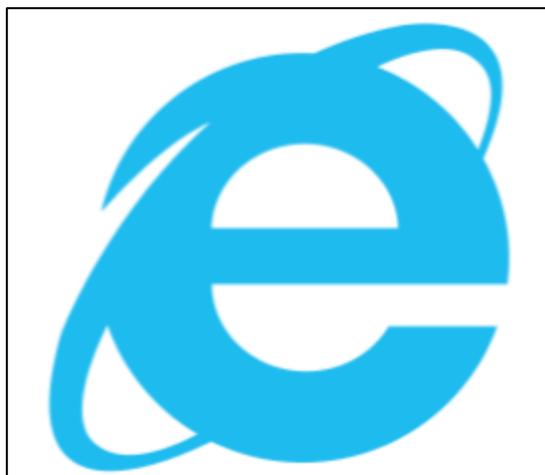
- ③ 「期間」を選ぶ（すべて削除したい場合は「全期間」を選択）



- ④ クリアしたいデータを選ぶ（「キャッシュされた画像とファイル」は必ず選択）

- ⑤ 「データを削除」ボタンを押す

Internet Explorer (インターネットエクスプローラー)



最後に Internet Explorer (インターネットエクスプローラー) についても書いておきます。
ただ、キャッシュクリアの手順ではないんです・・・

「インターネットエクスプローラー」って、なじみ深い名称ですよ？実際、今でも使っている人が多いです。

インターネットエクスプローラーも、先ほどの「マイクロソフト エッジ」と同じく、マイクロソフト社が開発したブラウザなんですよ。

でも、**現在ではサポートを終了しています。**

インターネットエクスプローラーの代わりに出てきたのが、上でご説明した Microsoft Edge (マイクロソフト エッジ) なんです。

Windows 8.1 まで インターネットエクスプローラー

Windows 10 以降 マイクロソフトエッジ